

AICA

土木建築用補修材

JOLYSEAL

ひび割れ注入補修用エポキシ樹脂



CERI

硬質形

I

低粘度形

L

JAIA F☆☆☆☆

JIS A 6024

建築補修用及び建築補強用エポキシ樹脂

認証番号:CE0420001

種類:S 注入エポキシ樹脂 硬質形 低粘度形 一般用

W 注入エポキシ樹脂 硬質形 低粘度形 冬用

ジョリシール

JB-23 S (夏型) W (冬型)

ジョリシール JB-23 (S・W) は、常温硬化型エポキシ樹脂注入補修材で低粘度形です。コンクリートのひび割れ補修用として長年の実績があります。

用途

- コンクリートのひび割れ注入補修材 (JIS A 6024 適合)
(エポキシ樹脂注入材 1 種)

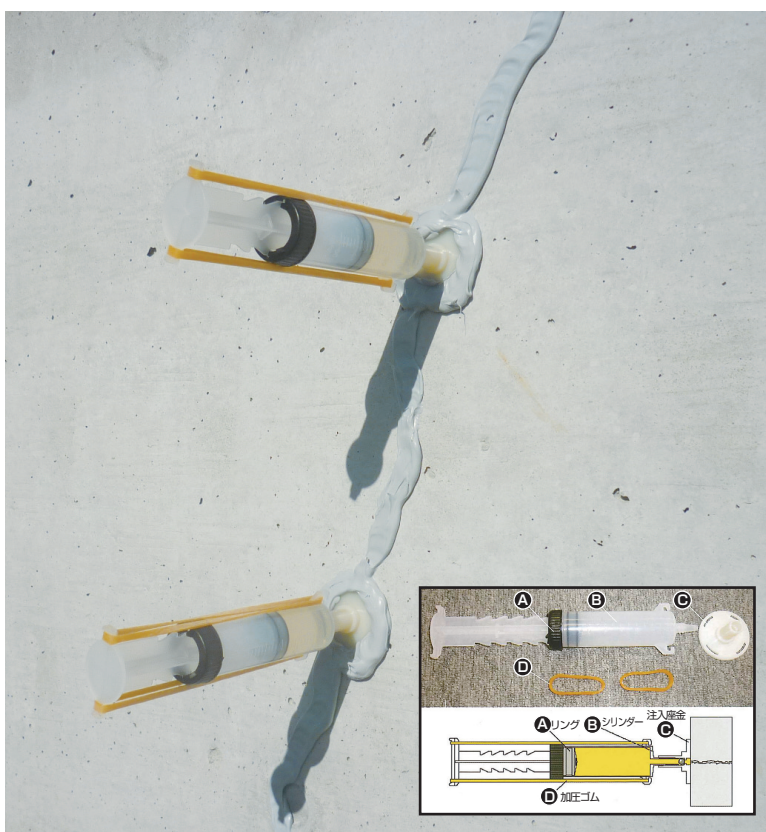
特長

- 低粘度で作業性が良い
- 湿潤したコンクリートでも接着性が良い
- 低圧注入に適します



◆梱包容量

3 kgセット ×4 セット入段ボール箱
(主剤：2 kg、硬化剤 1 kg)



シール材

はがれる君(JB-HGK) 333ml×10 本

JB-2(W) 10kg セット

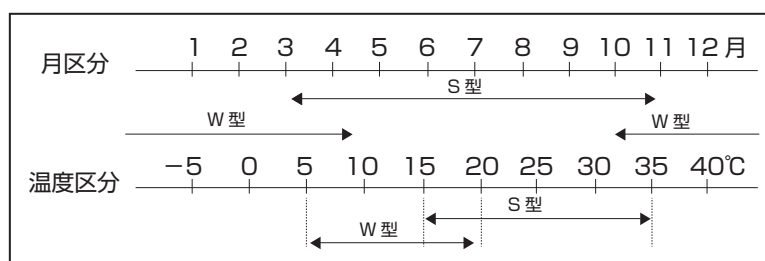
低圧注入器

JB-QS2 100 個/箱

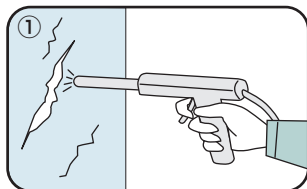
◆性状

外観	主 剤 硬化剤 混合物	淡黄色透明液体 褐色液体 淡褐色液体		
主成分	主 剤 硬化剤	エポキシ樹脂 ポリチオール		
配合比	主剤：硬化剤	2：1（重量比）		
可使時間	夏型（S） 冬型（W）	約 70 分／ 23℃ 約 35 分／ 23℃		
硬化 （目安）	夏型(S)／20℃ 冬型(W)／10℃	初期 18時間 10時間	実用 2日 2日	完全 7日 10日
比重	硬化物 (JIS K7112)	1.2±0.1		

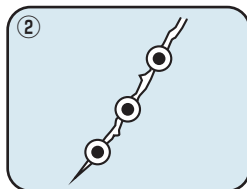
※上記数値は、規格値ではありません。



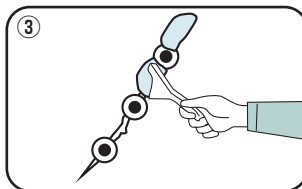
◆施工方法(例) 詳細は、アイカクイックインジェクター工法の施工仕様書を参照ください。



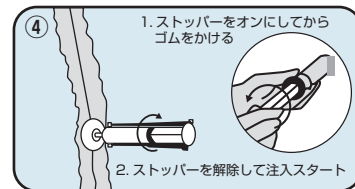
ひび割れ部分のホコリ、汚れ、レイタンス等を除去し、シール材の付着をよくする。



できるだけ等間隔で注入しやすい箇所を決定し、注入口にはがれる君又は JB-2 等で低圧注入治具を接着する。



ひび割れにそってをはがれる君又は JB-2 等でシールする。



JB-23(S・W) を低圧注入治具に入れてゆっくり注入する。
[W (冬型) は気温 15℃以下が目安]

ジョリシール JB-23 (S・W) の品質 (JIS A 6024 硬質形エポキシ樹脂 低粘度形の品質適合品)

試験項目	試験方法	単位	JIS 規格値	測定値	
				JB-23W (冬型)	JB-23S (夏型)
粘度	JIS K 6833	mPa・s	100～1000/23℃	284	432
接着強さ	JIS A 6024	N/mm ²	6 以上 (標準条件)	7.1	8.8
			3 以上 (低温条件)	5.4	—
			3 以上 (湿潤条件)	5.5	3.4
			3 以上 (乾湿繰返し条件)	7.7	8.9
硬化収縮率	JIS A 6024	%	3 以下	2.0	2.0
加熱変化	JIS A 6024	%	5 以下 (質量変化)	3.0	1.0
			5 以下 (体積変化)	2.0	1.0
引張強さ	JIS A 6024	N/mm ²	15 以上	36.1	49.8
引張破壊伸び	JIS A 6024	%	10 以下	2.0	6.0

1. 注意

1-1 作業前の確認

取扱い作業に際しては、説明書、安全データシート (SDS) など、注意事項を確認して下さい。

1-2 取扱い場所

- (1) 火気のあるところでは、使用しないで下さい。
- (2) 取扱い作業所には、局所排気装置を設けて下さい。

1-3 取扱い方法

- (1) 取扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、保護手袋、保護メガネ、前掛け等を着用して下さい。
- (2) 容器からこぼれた場合には、布 (ウエス) で拭きとって、安全な場所で廃棄して下さい。
- (3) 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。

1-4 応急措置

- (1) 作業衣等に付着した場合には、その汚れをよく落として下さい。
- (2) 皮膚に付着した場合には、多量の水で洗い落とし、痛み、又は外観に変化がある時には、医師の診断を受けて下さい。
- (3) 目に入った場合には、多量の水で洗い流し、早く医師の診断を受けて下さい。
- (4) 蒸気、ガスを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- (5) 誤って飲み込んだ場合は、早く医師の診断を受けて下さい。

1-5 保管方法

- (1) 密栓の上、危険物倉庫に保管するか、指定数量以下の場合、火気の無い 5～35℃の直射日光の当たらない場所に保管して下さい。
- (2) 子供の手の届かない所に保管して下さい。

安全上のご注意

1-6 注入接着以外の使用禁止

- (1) 本来の用途以外には、使用しないで下さい。

1-7 廃棄方法

- (1) 河川等の環境中に投棄、及び漏出させないで下さい。
- (2) 廃棄物の処理、及び清掃に関する法律、及び都道府県条例等に基づき、中身を使いきってから焼却するか、許可を受けた処理業者に委託して下さい。

2. 法規制

(1) 消防法

- A (主剤)・B (硬化剤) とともに下記の通りです。

火気厳禁
危険物第 4 類第 3 石油類
危険等級Ⅲ

記載の内容やデータは、当社の試験研究および調査によるもので、十分信頼しえるものと考えておりますが、ご需要家各位において使用された結果を保証するものではありません。また、使用目的、使用条件により相違する場合がありますのであらかじめご需要家各位で試験等のご確認をお願いいたします。

共通項目

- 本カタログに記載されている製品の使用、取扱い、保管については、必ず製品説明書および安全データシート (SDS) も合せてお読みください。
- 記載内容は当社試験結果によるもので十分信頼し得るものと考えておりますが、ご需要家各位において使用された結果を必ずしも保証したものではありません。また、使用目的、使用条件により結果が相違する場合がありますので、予めご需要家各位でご確認されることを推奨します。

カタログ、サンプル帳、現物サンプルのご請求はホームページにてお受けしております。

<http://www.aica.co.jp/>

アイカ工業



●アイカカタログセンター

TEL<052>409-1471

●商品のお問い合わせはアイカ問合せセンターまでお願いいたします。

TEL<052>409-8313

※問合せセンター・カタログセンターを含む全営業店所の営業日は、月～金 (除く：土日祝休) です。ホームページからのカタログ・サンプル当日出荷の受付締め時間は14:00です。

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS一部のIP電話等からはご利用になれない場合がございます。

業務用

- 改良のため、予告なく仕様及び価格を変更することがありますのでご了承ください。確認はアイカ問合せセンターまでお願いいたします。
- 荷受けの際、必ず破損の有無をご確認ください。万一破損している場合は、運送会社の証明をもらい、至急当社へご連絡ください。また、ご使用前に製品に異常がないかも確認してください。(後日に発見された場合は、責を負いかねます。)

- 印刷物につき、商品写真と実物とは相違することがあります。

- ©アイカ工業株式会社 本書に収録したものの一部または全部の無断複製・転載を禁じます。

AICA アイカ工業株式会社



ISO 9001 認証取得 JQA-2019
ISO 14001 認証取得 JQA-EM0513
ISO 45001 認証取得 JQA-OH0017

D105I 21.10.1S.SG